

(第1号様式)

学校教育計画（令和6年度～令和9年度）

学校名	横須賀南高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制課程普通科・福祉科
-----	----------	------------------	--------------

1 学校のミッション

- 全日制の課程学年制で複数の学科を併置する高校として、普通科(クリエイティブスクール)においては、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学びに向かう力を育むとともに、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 福祉科においては、人間の尊厳に基づく地域福祉の推進と持続可能な福祉社会の発展を担う職業人の育成をめざし、専門性の向上を図るとともに、産業界等との連携による実践的・体験的学習を推進し、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、学力の育成、専門的な技術の習得、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 他者への理解を深め、ともに支えあい、人や社会との関わりを大切に、共生社会で活躍できる人材を育成するため、グローバルな視野をもち、多様な価値観を受容できる力、自分で気付き、考え、行動を起こす力等、これからの社会で求められる資質・能力を育成するための教育に取り組む。
- わかることが実感できる授業のユニバーサルデザイン化や、主体的・対話的で深い学びの過程を実現する不断の授業改善の実施、普通科と福祉科相互の融和に基づき地域の教育資源を活用した福祉の心を育む教育の展開等、生徒一人ひとりの抱える課題を踏まえた適切な支援の推進等、教育の充実に取り組む。

2 学校教育目標

- 普通科(クリエイティブスクール)・福祉科併置の特色をいかし、生徒一人ひとりのニーズに応じた適切な支援を行い、共生社会において活躍できる人材の育成を図る。
- 他者への理解を深め、ともに支えあい、人や社会との関わりを大切にする心を育む。
- 豊かな人間性や社会性を育み、社会的・職業的自立に向けた資質・能力を育成する。

3 計画策定時点での課題

- わかることが実感できる授業のユニバーサルデザイン化、実践的・体験的な学習の推進、ICTの積極的な利活用など不断の授業改善に全職員で取り組む必要がある。
- 様々な支援を必要とする生徒を早期に把握し、スクールカウンセラー(SC)やスクールソーシャルワーカー(SSW)および外部機関と連携した積極的で組織的な支援を更に進める必要がある。
- 生徒一人ひとりの進路希望に応じた適切な支援ができるよう、これまでの取り組みを整理し、入学から卒業までを見据えた段階的なキャリア教育を進める必要がある。

4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・普通科（クリエイティブスクール）においては、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。 ・福祉科においては、専門的な知識・技術の習得、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。 ・わかることが実感できる授業のユニバーサルデザイン化、ICTの積極的な利活用、実践的・体験的な学習などを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりの学習ニーズや進路希望に応えることができる教育課程を編成する。 ・社会福祉に関する基礎的・基本的な知識・技術が習得できる教育課程を編成する。 ・取り組みやすく・わかりやすい授業やICT機器を活用した授業、地域の教育資源を活用した学習を行う。
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・他者への理解を深め、安全・安心に学べる環境を整えるため、ルール、マナーを大切にす規範意識の醸成を図る。 ・生徒一人ひとりが抱える課題を早期に把握し、スクールカウンセラー（SC）やスクールソーシャルワーカー（SSW）および外部機関と連携した支援を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の指導と併せて各種講演会を実施し、生活習慣、ルールやマナーを大切にす意識を高める。 ・生徒、保護者との面談やアンケート等により生徒の抱える課題を早期に把握し、学年会および生徒支援会議やコア会議等で情報共有し、必要に応じて外部機関と連携した支援を行う。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりの進路希望に応じた適切な支援を充実させる。 ・SCCと連携しながら3年間を見据えた計画的な進路指導の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路の手引き等の一体化など、生徒にとってわかりやすい支援を推進する。 ・3年間を見据えた、段階的なキャリア教育プログラムをSCCと連携して実施する。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の企業や福祉施設と連携した教育活動を推進する。 ・地域貢献活動やイベント等への参加による開かれた学校づくりを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターシップや各種施設での実習等の教育活動の充実を図る。 ・地域貢献活動や地域イベント等への参加、情報発信による開かれた学校づくりを進める
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が安全・安心に学ぶための防災計画策定や施設設備等の点検・整備を進める。 ・全職員で不祥事を防止する。 ・職員が学校教育計画を共有するとともに学校運営協議会からの意見を反映していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災関係行事の実施、防災関係マニュアルの更新や日常的な施設・設備の点検等を実施する。 ・不祥事防止に向けた取組方針を策定し研修会など実施する。 ・学校運営協議会および関係部会の定期開催、学校評価に基づいた改善方策等を検討する。